

大豆圃場に侵入する帰化雑草「ヒロハフウリンホオズキ」 を体系除草で防除できます

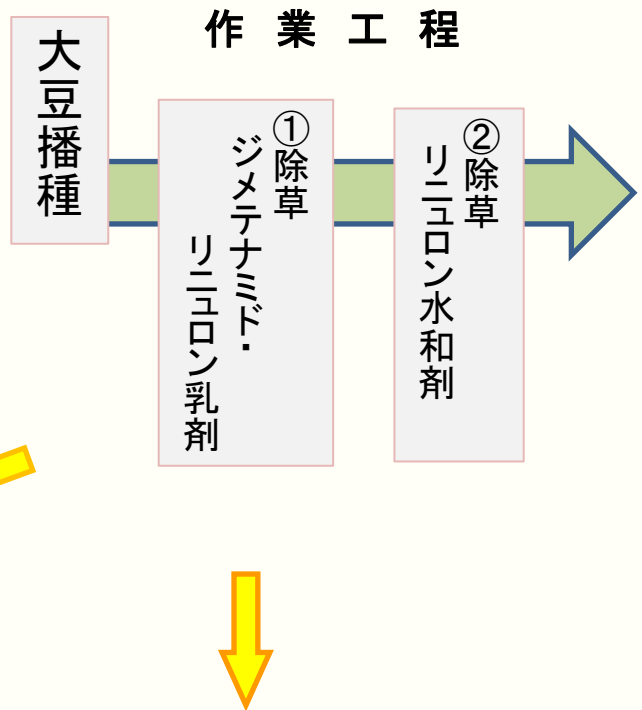
大豆除草は、これまで播種後の土壌処理除草剤散布と中耕培土作業によって行われてきました。しかし、近年圃場に侵入してきた帰化雑草は増加傾向にあります。そこで、帰化雑草の一つ「ヒロハフウリンホオズキ」に対して中期除草剤を組合せた体系除草によって防除できることを明らかにしました。



大豆圃場のヒロハフウリンホオズキ



大豆に絡むヒロハフウリンホオズキは見られない



試験区	10a処理量		ホオズキ本数(本/m ²)				ホオズキ 生草重(g)	
	除草剤	薬量	水量	8/20 (処理前)	9/9	10/12		11/1
×	リニュロン	200g	100L	154	0	10	8	4
○	水和剤			148	0	16	16	36
○	×	0	0	88	44	84	70	122

(研究成果)

・大豆圃場に侵入するヒロハフウリンホオズキに対し、
(播種後土壌処理除草剤散布 + 中耕培土 で除草し切れない場合)

- 1) 播種後の土壌処理除草剤として ジメテナミド・リニュロン乳剤
- 2) 中期除草剤として リニュロン水和剤

を体系散布することで防除することができます。